

## 父親として感じた合格体験記

(ability ひとみ幼児教室を推薦します)

私は、昨秋、小学受験を終えた息子の父親です。息子は、ひとみ幼児教室にお世話になって本当に幸運でした。初めてひとみ先生にお会いした時、先生は「受験に失敗した親の辛い気持ちがよく解る」と仰られました。それは、それまでにお会いした幾多の先生達(自らの成功体験のみを強調)とは余りに対称的で、正直、驚きました。私は、逆説的ですが、「先生が辛い気持ちをよくご存知なら、私がそれを知ることはないだろう」と思いました。事実、先生のご指導はいつも熱血そのもの。私にも小学受験に掛ける一つの思い(後述)がありましたので、先生のご指導の一つ一つを胸に刻みました。熱血ゆえに、時に直球もありましたが、それはむしろ先生がその子の可能性を見込んだ証であり、事実、先生が息子を見守る温かな眼差しは終始変わることがありませんでした。受験前に先生から頂いたお手紙とお守りは、今も息子の大切な宝物です。息子はひとみ先生が大好きです。

授業の特徴を申しますと、ペーパー・ノンペーパーとも大変質が高く、毎回の授業をしっかりとこなしていれば、どんな学校の試験にも対応可能であると思います(これは6校受験した実感です)。息子は、レギュラー(総合、基本)のほか、個別(絵画・体操、桐朋特訓、成蹊運動等)を受けておりましたが、授業を選択して先々の学習計画を立てる際は、何より、“敵を知り(過去問を研究し)”、“己を知る(子供の強み弱みを分析する)”という作業を大事にしました。この点、どの授業も、事前にその内容や教材に関する詳しい解説がありましたので、必要なコマだけを受講して弱点を補強することができましたし、何よりレギュラー授業が他の教室のように学校別に細分されておらず、かつ汎用性が高いため、費用の面でも大変助かりました。また、この教室には、大きな特徴として、“授業では子供同士が良い意味で競い合う雰囲気大切に”という方針があります。合格は、将に“10~15人に1人”という狭き門ですので、息子の場合、毎回の競い合いの中で培った「合格する!」という気持ちを本番でも充分に発揮できたことが複数校合格の原動力だったと思います。本番の試験は、残念な意味での“まさか!”が多いのが現実です。毎回本番モードで授業に臨むのは本当に疲れますが、実はこの本番モードの姿勢を貫き通すことが最も大切なことです。この教室には、“授業の公開”という強みもあります。私は、毎回、幼児教育のノウハウ

を盗むつもりで授業に出てました。先生も親の指導に熱心でした。先生の熱意、子供の「合格する！」心、親の願いと作戦が、“三つ巴”となって繰り返される毎回の授業こそがひとみ幼児教室の本当の強みであると痛感させられた一年でありました。

ところで、皆さんは、なぜ受験をお考えですか。私も、幼い息子に「1個飛ばしで2個ずつ進む」とか、「3番目に軽い物に青の三角」とか、来る日も来る日も言い続けて、正直、「可哀相かな」と思いました。また、複数校に合格したものの、「中学受験と比べ、なんと選択肢が少ないことか！」と痛感もしました。ですから、小学受験では、この“なぜ”が一番大事なんだとつくづく思います。親がこの“なぜ”を見失うと、徒に子供を叱ったり、ベストでない結果に自制心を失ったり...と、良いことは一つもありません。誠に失礼な言い方ですが、小学校も“学校経営”というビジネスで試験をしている訳ですから、受験する方も割切っただけでかからないと。しかも、小学受験は、“親の試験を子供に受けさせる（代理受験）”みたいな、ややこしいもの。偏差値も判らなければ、どんな幼児教室がどこにあるのかも知られていない。ですから、小学受験は、ある種の“博打”かも知れません。ですので、なおさら“なぜ”が大事だと思うのです。

私の場合、親が子供に残せる最大の財産は“教育”と考えており、できればこの機会を幼い息子と一緒に切り拓きたいと思ってました。一緒にやりながら、“頑張る”ことの醍醐味、そして“頑張れば必ず報われる”という達成感を息子の幼い心に刻んでやりたかったのです。このため、一つでも合格できれば、その思いは伝えられる、当初の目的は達成できると思ってました。なぜって、子供にとって“合格”は、全て同じ金色に輝く素晴らしいものですから。幸運にも、息子には“頑張る”ことの意味を伝えることができましたが、正直、心のどこかで小学受験は“博打”とも思ってたので、変な話ですが、教室で“Very Good”が続いている時には「これで全滅なら息子を何と慰めようか？」とか、不調が続いている時には「むしろ出来ない方が諦めがついて良いかも！」と思ったりしてました。

幸い、一年を通じて息子に笑顔が絶えることはありませんでした。それは、私が教室に全幅の信頼を置いていたがゆえに、小学受験を冷静に捉え、徒にアクセルを踏むことなく過ごすことができたからだと思います。合格の秘訣は、唯々、子供の「合格する！」心と笑顔です。ひとみ幼児教室にはその全てがあります。この教室で、一人でも多くのご父兄とお子さんが将来の夢を叶えられることを祈念しております。